

思いに忠実に……

思いが上がってくるままに認め、ここまでやってまいりました。したた

失礼ながら、書き記す内容は、頭で理解できるような内容ではありません。

自分達の生活と直結しているような内容ならば、読んでそうだと頷いていただけるかもしれませんが、残念ながら、本書はそのような内容ではありません。

そのような内容は、私自身綴れないのです。

また、綴ろうという思いもありません。

分かり易くしよう、どうすれば、私が言おうとしていることを伝えることができるのかと思うことがあります。そういうときは、さっぱりとキーが打てないのです。

しかし、いつの日にか、心で理解していただけるだろうと思いつつ、私は、やはり、自分の心に伝わってくる私自身の思いに、忠実になります。

『宇宙は、存在します。』

宇宙は、私達の心の中に存在する喜びのエネルギーです。

その喜びのエネルギーが、これから大きく出現していくのです。

天変地異は、決して避けることのできない現実です。

天変地異を喜びで受け止めていってください。

私達は、母なる宇宙へ帰る喜びのエネルギーなのです。

母なる宇宙が、私達に戻ってきなさいと伝えてくれています。

私は、その思いに忠実に、その思いに沿って、これからの時間を
過ごしてまいります。』